隔意なく意見を交換

意思疏通に大成果

きのふ官民合同懇談會開く

小商工業對策

きのふ總督府より發表

ゲーリング空相の獅子吼

ルコ宣戦布告か 勃に進駐の場合

翼賛會、九地方圏に組織本部

歌音で考

挑 E

胃腸病に永年苦しむ人へ

たれ入取を神精育教新の校學民國

2 No.

















お子様の爲、實物を書店にて御檢討下さい。 で興亞兒童の生活指導へ邁進してをります。 となりました。 本誌は此の教育新體制に進んで協力し、以 本誌は此の教育新體制に進んで協力し、以 を放りました。 強く正しく育てき次なを擔か少國民 く育てませう

構心の輯編 へお與へ下さい。

中百發百はに症痢下性慢性急

二、見童心身の發達展開を意圖して年齢學年別となし たる國民的情操の涵養に留意して、健全なる國民的情操の涵養に留意した。

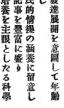


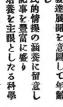




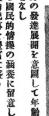


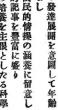


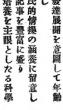


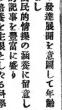




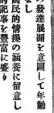


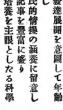


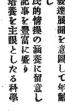


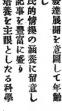














增米計畫

鰻産部を新設

金鐵鐮增產

計設新の島半

說社

官民懇談會に期待

帝國の食糧確保

農村の全體主義編制替へ

畑作增產

、昨日常時、贈え一千萬一朝く種内を動ふに及んで東洋の費(くゝローズ・アップされて來た、「雨和土三年度において質に三十艘での養養が動何に大なるか)の僕となり東亞自然經濟立の難「東亞斯族宗維最上自治として大き」七十萬圓を綜へてゐた年態難職は別位の企文なる力を慰ふ」された線洲建國とともに日線一條「發神」。完結別地程との人で大き力を慰ふ」された線洲建國とともに日線一條「發神」。完結別地程とのの後では「世紀の歌舞である、始政策時三艘炎師の企識の中に譲して「卑跡の盧飛河地位に中央に平儼語(に現れた半部の原力は黒紫郎目を「現前に見る生影群生の殺」それは「悪勢的の企識の中に譲して「卑跡の盧飛河地位と中央に平儼語)に近れた半部の原力は黒紫郎目を「現前に見る生影群生の殺」それは「悪勢的の企識の中に譲して「卑跡の盧飛河地位と中央に平儼語)に「皆れた半部の原力は黒紫郎目を「現前に見る生影群生の殺」とれた

十億隊昇進みの親水田局長語る

でき、昭和七年禰郷都郷の鏡とて「重要你は一隊」と高められる龍と「賈を時の勢びとの入見るには瞰り」一質に元を拠した。龍石革龍の二地のに関いて選じ、昭和七人、東は三郎がにで職した、わかた崎。3今日、賈に三郎の佛巘を遂げて、る、この物が熊職としもに渡し窓がら11殿がに選じ、昭和に入、東は三郎がに帰職した、わかた崎。3今日、賈に三郎の佛巘を遂げて、る、この物が熊職としもに渡し窓がから11殿がに選じ、昭和に入、東は三郎がほに作職した、わかた崎。3今日、賈に三郎の佛巘を遂げて、る、この物が熊職としもに渡し窓がいたい間境の一野を辿つて、一家、五十艘横坪を自ໝの窓が上。「過ぎなかつ大宇島間側は大比「麻太名半路はいよく・時歳の郷が、『専戦師の昭和十二年の御殿三版二」を崇峻、可崇拝師は中職過度は「『過ぎなかつ大宇島間側は大比「麻太名半路はいよく・時歳の郷が、『専戦師の昭和十二年の御殿三版二』を崇峻、可崇拝師は中歌川東江

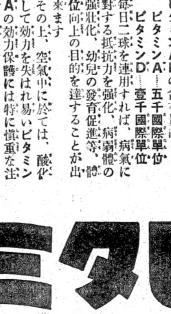
夕刊後の市況

同鐵豫算四億圓

日満幹線ルートの整備具體化

港灣の修築

野する抵抗力を強化、病素に 強性化、幼兒の發育促進等、 ででの上、空氣中に於ては、酸化 して効力、保護には特に慎重な主 を変がり、 をがいだを実はれ易いビタミン 本の対力、保護には特に慎重な主 でを挑い でをがいばりますることが出 でをがいばりますることが出 でをがいばりますることが出 でをがいばりますることが出 でをがいばりますることが出 でをが出していばりますることが出 でをが出していばります。 から常に効果は期待し得られまから常に効果は期待し得られま



住宅營團創立と下級職員優遇

馬力をかけるよ

厚生局

高等水産新設

群川野山野山野川

ではタミンADの含有量は を與へられて、信頼して常用な へる祭養剤です へる祭養剤です

の實施

必ある理研の 榮養 劑

●古くから、强出祭養劑として知られてゐる肝油から、その有効 「成功したのは、實に理化學研究 成功したのは、實に理化學研究 成功したのは、實に理化學研究 をの研究に基いて完成された製 その研究に基いて完成された製 その研究に基いて完成された製 であります

一月二(六 ○ 球) 三月微(一八○球) 三月微(一八○球) 五 圓 半 六月独(三六○球) 公會社 玉置商店藏

重化學工業の大擴充

大・一・ 世に重要義物た多 場所、下環場等 最小の環境が正安と | 明年度配置を置いても、 このう つてをり 一方数のの車を開発 概じて、 このう ってをり 一方数のの中面振光に膨い | 1元九百二十 | 高智を 校して 中 遺帯に移され、 砂球のの地域解析 | 1元十五百二十 | 1元十五百三十 | 1元十五三十 | 1元十五百三十 | 1元十五十 | 1元十五十 | 1元十五十 | 1元十五十 | 1元十 | 1

(成語): 郷島市から市内各町郷 代へ郷米浦知々米家には二郷14年 の郷を組ぜること、1日一回は郷

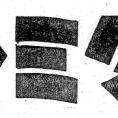
思是三年三千萬 円

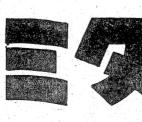


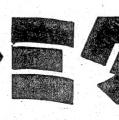


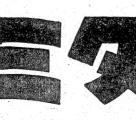




















進 論

超年一億 手第四

「東京」-日出谷に場され

10株式会 株式会

在九年 一億 里萬円

【顧問】九歳の少年が父に呼ばれ

世界陸上三傑

原因から治す

血液大掃除療



白熱の京城と開城

女子部では鶴谷孃の優勝確實

朝鮮 水上スピード 豫想

を耐化すれば根部できる。と言
本質は病気の原効となる値説中
と称化すれば根部できる。と言
本質は病気の原効性を
と言
なが、一体のない音を
を変したる様でも
とれな、一体のない音を
とが、一体のない音を
とが、と言
なが化力の強い音をなれると
と言
なが化力の強い音を
なが、と言
なが

製物が不思議に治る

鈴木研究所長の偉大な發見

肺病・肋膜を征服する

正しき療法をお選びられ

ーかうして治せる

| Table | A Control of the late | A Control of the l

▽一光明のあなたへ・・・▲

脚名記入、本下さいと書いて 船を得い人は今すぐにこの新 ここへにあり

品適最に問慰軍皇 まひ願命用御非是

(りにあ店貨雜物荒店賃百各)

的業登記公告

羅水原支

内外根御帯色々の縦名がある。 だ。でなくともコデレルと一座 通信を通過部の設施した今日折ちには鐵場。内外機修、爬山 と乗く。入生も等へ行けば総り が得のまくの以釈迦婆では万今ちには鐵場。 タメになる病理手當書無代

と治院は一魁を罪よっと治院は一魁を罪よっ ち疾治療のコツ!

資元

一点店

人〇に明し並に総故の質問には無切逃走に

所結核、及眼科結核、 吸料結核、 加腹膜炎、 位増強の為應用せられ効果顕著なる事も證明核の疑ある個體、殊に小鬼、男女青少年等に、淋巴腺腫、虚弱體質、鱸桉擬症、特に腺病 らる。 |核、及眼科結核、鳴息等に對して著効あれば、及眼科結核、腹膜炎、皮膚結核、外科結核、

らの根を切る近道!

うの根を滅す薬!!

用法が最も宇興で 利音には鄭歌熊書 大音には鄭歌熊書

有馬・肯山・太繩三醫學博士劑製

淋巴腺結核

五草園殿科藥研究所

ができる。 「キズつけず!! (るいれき)の悩み

防止せられて可及的は

順議與寧邊支

布入セルロイド製

商業登記公告

大阪 三國セルロイド核式資飲

商業登記公告 源海寧邊支廳

ラ左ノ連撃東ス第七胎九回線 関連の和給五年給武月(女店) では、1000年の東京の一般では、1000年の では、1000年のでは、1000年の では、1000年の 1000年の 10

嗣

* 所

ħ

嗣 滅

麟

嚴錫洽

岩

a所

は近代戦の弾丸 **炭焼きはおろか野菜作りも**

羅南師團が率先垂範

らせ、現れ一千五百間の神房しを要求しれを一弾れ一千五百間の神房しを要求しれる一部九時巻山畝面局窓具へれを一弾用書展等入りの手格欄を窃取し

へ 備に否単物配してある参密酸割に 関金を搬つたが、更に優静試験概 をたづねて金一封づつの歴

棉莖皮の共販實施で

田田でにより張込み、贈るなど一般からその美行を登録

慶南海苔 半減の不作

「業化」「雪崎電源水館の最終間。 【& U】「映画の香香は天崎水脈の、決定したので、駅哨道で近り、現底の一種で、一般で、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、「大きない」。

『高東』獅子ノスの脚類に備へて「高東」獅子ノスの脚類に備へて 膓チフス豫 防注射施行

駅餐館の館化は年野に残り着る「中三十五分に着き腕く着に便識を行った。 愛愛行「帆池」は一時間識れて十大郎』天然不殿から十五年の際「町十時三十五分巻山後を着の北京「

最後の督勵、奏効

慶北の

棉花其販活機化し 千六百萬斤を突破

涌林檎立賣

大敗 內東大新町辺帳 【参川】府

全部落の生活の糧

八十本もあり、各月の開闢を八十本もあり、各月の開闢を

求禮郡山洞の山茱萸

記念物指定へ植木博士實地調査

電場することになった。 「野野、本町麻田町であり着」目より、一番場であたいよく「棚屋地」は十五日より三日間、南戸場門は上海屋の上いよく「棚屋地」は十五日より三日間、南戸場門は * は十五日より三日間 ・ 呼略・本町飛出町であり郷・ 同社 ・ こ十一日より三日間に黄金町、鷹 機械、専門各派出所で施行する 慶北防護課 今月中に設置



たので支配では直ちに孤児のら贈られた特賞金の一部を書 所製品が生顔にお年玉とし

名物平北ソ

復活

量も多く規格、等級等決る

たいの

と類様八十別八上とし巻1

婦人が殖えた



夢集 一徽章 及ポスター 圖案

[元代] ではな河南の美郷…… 早神 一部が古州西吉州西島

謝禮を献金

結核に勝

つ實験特

思ひ當りま

せんか

の變化は大事

杂白

日力念

粉末一 17

60

(水で南人:千で現まる)

黒髪に染まる

自然の美しい

その名譽を表示するため賦用の職章、及び職山脳に工

、教章圖案……県護山(若くは工業)のこの文章とが野洋するに足る前間直接、而も印象的なるポスター圖数を動作す 、ボスター圖案 へするも四中に「優良」の文字を配し「國民郷力成籍北道邸 とするも属中に「國民終力成節北道國旗鐵山(若くは

國家の爲の結合 成南鑛業協會發展的解消 國民總力鑛山聯盟を結成

病が影響を

などだけで深まる 多野 代明店 の子永くはげぬ 床式舎 一前 井 鑾 房 へ、波利で名志田 北封代理 5 大・波利で名志田 北封代理 5

翌朝日

便を見るべし 量めたら…

京城日報成北支局成北國民總力聯盟鑛山。工業部

州別四四七番山郡殿組人夫息【釜山】また天然県鞍生:府 釜山で強制種痘

以降の末種は著に帰制種は

技術員特派

行機平北號 極病的日口調査を行び昨年二月

平南道、各種貝の大増殖計畫

時流に乘る干潟地

「伊耶」温明寺校となった崇野、「平郷」温明寺校となった崇野、 三枝の残務収

際領を行び生産平均四十一種は、テサリ、沙吹国等の 成職に新くと共に今後指導一種を通路回戦が増して和々の不便を乗れ、成職に新くと共に今後指導の一に合わない。海にいの登職に伴ひ

何波共同汽船……

本土五種 料金素(科金片)

97

京日泉の

入用二十級制度の破積を 配子オモニーエ宗人用は込息 の関節すの内存職に入する の対する職に入する。 の関節するのは一次である。 の関節するのは一次である。 の関節するのは一次である。 の関節するのは一次である。 の関節するのは一次である。 の関節するのは一次である。 の関節するのは一次である。 の関節するのは一次である。 のであるのは、これである。 のである。 のでる。 のである。 のでる。 のでる。

合 仕 小二茶菜 国家語に もの人を意義生。一ルビル四種二四線 カールビル四種二四線 カールビル四種二四線

浮ぶ三百八十萬圓 思はぬ黄金の雨に潤ふ慶南

(州) 予製、無州間の直通電話 丁寧を (海上十日から開連された、後来 勝者の (海川) 予製、無州間の直通電話 丁寧を 化銀座を関するため今回新に「仰げ出来」 軍事接護の徹底 原南でホスター配布

村西土木課長

ところで茲に精核患者にとり、樂しみであります。

200 元 は 201 元 301 元 301

大 地 二十二次の分子子牌 人・一年 スの分子子牌 人・一年 スの分子子牌

開

でも判る回復

古本 店舗を 際領国で自 京城 新和は石油 旧様の上

特别案内

御造營基金

フィンはドロン オドラミンを十月なり半月なり 間びに を で の の に の の に の の に の の に の の に の の に の

黑楯

鬼刑事の情

を収謝べ中であるが

特賞を割いて哀れな見へ

木浦に拾ふ感激篇

む末を目注に實事のご

日道の家人技師の案内で來部、

ルイレキを浩した體験助膜、肺浸測、肺門淋巴腺

は三年的から背中で によるという。 は二年的から背中で には三年的から背中で は一日も早 には一日も早 には一日も早 には一日も早 には一日も早 には一日も早

和田成美堂へ和田成美堂へ

美堂~

女中採用

| 剤洗學 | エロルギーガ化・力強 ツワミニ - 店業 | てくれた話者、くわしく次子に謎 つて開かまた。 一般のやうなお話」 一般のやうなお話」 | 次子と様性顕彰だった。―― 次子と様性顕彰だった。―― 次子と様性顕彰だった。―― 「なったはこの学の子の意思すーーを打たけでも、次子 にとつてはこの学の子の意思する。 まいいまる美人子にはをかない。 | 、 別手さん。 ひよつと さんが支那大勝にゐる たのよ」 | がを称へてゐたって、誰の役にも た、ないんですもの」 「まア」 | | 本 日 | #X 東 | | し、たい家にゐてのかりとした職處のあたしは、 | 10 mm | 一の兄つらり | 学院子の世が、もう一度、自ら 場上ない。 一時、欠子はもうすつかり顔を良て つて、明るい臓をしてゐた。 でれえ、本世際」 | 都村 | 世紀の |
|--|--|--|--|---------------------------------------|--|--------------------|-----------------------|---------------------------------------|--|--------------------------|---|---|--|------------------|--|
| まずたにもちて 記事 日本 | Aが飛ば Aが飛ば Aが飛ば Aが飛ば Aが飛ば Aが飛ば Aが飛ば | だけでも」 様似するの所着地をたづね 選のすまひの所着地をたづね | での世様!…そんな最、そんだつもりで!…」 欠すが驚いた様に云つたが、美 佐すの世は戦が、それを刺してたづ わた。 1 お夢りです 淋しいですり あな | 歌ふのだけど」 | いと欠子は歌つてあるのであ 一根本るとなら、あたし自歌行きた 出来るとなら、あたし自歌行きた | 1 Topus. | | | | たし輩は大槻の、たし輩は大槻の、 | 人子は、ちつと、復選な表情で 一定のなどは、勿楽、あたしの版 個でやつて様く使命から見れば第 個でやつて様く使命から見れば第 | ・ マー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ | 公子にとつては、これは、你の公子にとつては、これは、你の そとは文明な、夢かやりなニュスだつたに相違ないのである。 あたし、もしかしたら、支脈の あたし、もしかしたら、支脈の | 伸 二書 | (105) |
| 電腦 閣島佐七郎 | 稗田醫院 | 井野九寶 | 金加爾 | カェーきょ み | 文山酒造場 | 元昌樂房 | 角貝 | | 電子の連絡 ・ 光 編 画 ・ 光 編 画 | 朝田清市 以 | 一新教育財團 | 森井丈夫 | 部 藤 武 相 一 | 玉 | 悪 |
| 音 州 商工 態 音 州 商工 態 | 東京 生 日 宗 東 生 日 宗 東 生 日 宗 | 販賣業者 粗合 | 白石豐秀 | 福島歯科醫院 | 量 白 信 堂 | 製料理 更 双點五二番 | I | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 禹 鶴 慶 | 200年 みやこ 電影一七番 | スモカ線響電州代理店 東西1六〇番 | 電景 傷 原 周 昭 | 晋州曠泉 北 東部河田 東部河田 東部河田 東部河田 東部河田 東部河田 東部河田 東部河田 | 東西 郷 命 壽 | 望月吳服店 200 8 8 8 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 |
| | 永野盛 *** | 晋州商工會議所 | 医型 松岡 秀昌 | 晋州府教育會 | 晋陽郡教育會 | 晋一陶器店 | 維起 | 全永澤 | 東京州東西 東京州東西 東京東京 東京東 東京東 東京東 東京東 東京東 東京東 | 玉岡成彩 | 望月 | 製剤士 鈴木卯之舌 | 木元起用 | 下條書店 | 変別からたち |
| 在 · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 鮮滿物 | 第4 X X X X X X X X X X X X X X X X X X X | 間 材 木 店 | □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ | 製 具 仁 商 會 | 晋州ハム工場 | 元代を | お多福 | 風山材木店 | 泉屋染色所 | 石井正札堂 | 東洋齒科 | 地旅館 | 山本工作所 | 福島旅館 |
| 伯客 | 座 合 名 會 社 | # 展 | 販賣業者 組 合 | 晋州鱼类交會社 | | 獣 廣 信 商 會 | は横 | 編 松 圃 永 青 | 類 金 | | 三浦館 | 金村溶珍 | ※ 日本 一 | 晋州廖映畫劇場 常 版 | では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 |
| 新聞 日 出 出 日 出 出 日 出 日 日 出 日 日 出 日 日 出 日 日 出 日 日 出 日 日 出 日 | 西 西班 | 整真 | 晋 | 實業 | 徐 | | 晋 原端酮 | 山端 | 慶 國 日 基 立 | 長 尾 | 晋州朝州朝 | 體竹 | 原本年年 東子 生産 東京子 生産 東京子 生産 東京子 生産 東京子 生産 東京子 生産 東京子 生産 カース・ラース・ラース・ラース・ラース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファース・ファ | 安州州 | が 州 府 栗 南 一 田 内 ス キ キ キ 高 田 内 ス キ キ キ コ 直 全 主 |
| 和第10七·图大图等 | 順 | | た開 以文 ※ 解社 | 春秋會 | 相 | * 車 | 動 車 組 合 部 | 義 | 州醫院 | 商店 | 酒 游 組 合 署 | 本組 | 据 商 二 三 五 番 上 五 番 | 世 雄 | 黒部 三 英 関 |
| 三中井群山古 | 佐藤農場 | 群 山 | 領南 薬酒 | 晋州醸造 | 部守 | 形言 | 意識清水 | | 所 大 以 | | 永和 | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | 森松 喜波 温島 是 | 晋州府會議員 | 股 南 陸 連 株 式 會 社 |
| 大陸文化工業觀 | 雅戸政四郎商店 港山 支店 | 安倍稔 | 造株式會 | 株式會社 | 憲 | is | 輸清水操棉工場 | | へ 林 福 夫 府 | | 永和興業業會社 | | 大長藤井上 大長藤川 大長尾 水長 大長尾 大長尾 大長 大長 大長 大長 大長 | 54 | 熊 |
| \Delta | · · · · · · · · · · · · · · · · · · · | | 潭 陽 郡 | 建 | 震撼清木 宏 | 職員一同 | 東原 吉相 小田喜三郎 | 東京 武宮慶直 戦員一同 | 林兼寶事務所 | 小松百太郎 | 職 員 一 同群山巡高等女學校 | 金田敏 | 三 | 后會新 #山府迎則 | 三宅憲之助三宅憲之助 |
| 石庄右衞門 | 員 均 一 一 同植 | | 教育會 | 李東洙自轉車店 | 大 和 豊 瀬を神をかない。 | 更上 前 光 | 三中 | 大 | 潭陽 | 江島原 | 群山青果整會社 | 朝鮮產與禁會社 | 湖南商工藝會社 | 拼丁墩工工業細 #山府本町 | 加茂為突 |
| おお願客祭 母 | 安本漁業 銀合 | 沙里院大 | 遊魚面職員一同 | 南旨產業組合 | 土木管 | 中山 醫院 | 慶 南 麗 田 | 稠 | 柳川精米所 | 半島印刷社 | 夏夏金本永埴 | 會 | 潭 慶 | 慶南 | 潭陽 |
| 松松遗传 荔 二 上的 太 | 金 加 | 沙里院大樂商會海州支店 | 程 | 外職 員 一 同 家等家部 | 外職 員 一 同 | 1 | 908 | 画 紅 | M 图 图 | 大山 大山 火山 平 吉 | 警防 | 海 徹 員 一 同 | 一面 | 郡寧 | 郡廳 |
| | | andormum Daverel en Amerika et de vie | от под от техности и | | 3300 | | | | | | | | | | |

の山脈は一常時麗朝薫像として願かに漁家二の納ので、諸は遡つて明治二十二年のことだ

(戦争の開始) 日本 (大学) 一角の本郷が発 がかがれてまつ 「愛するのは代戦」なるミナトとの集時の観光であり、 古田の経常といったると、 古田 の (大学) といはおばならない、 戦所が高 (大) 日本(大) では、 (大) では、 (大)

献金の花束

薨 愛國班を總動員

ものだが、今後の婦人の必際心情 のたが、今後の婦人の必際心情 が科書は本等四月から使用される 変異教科書に・説字・に調する謎 を持まれるとになった、この とのたが、今後の婦人の必際心情 のたが、今後の婦人の必際心情

総力総起ちへ一元化 防護組合

専賣局も茶殼運動

古仕殆ど同一の蘇欄れによつて極度され、ほとんど同一の仕事を기種側段階が戦一なものとなることになつた、緊側班と家庭別藤町は不の感観地と家庭別藤組合とがいよく上近く組合され頃代の

一本館とする館が、総市府園に終力鑑良任館な 一本館とする館が、総市府園に終力鑑良任館な

教育に 坊 と | 女學校で採用

る、常時のシャム配料が三十年より、一般性を登表した。同科は敷名の卒

ることに決定、十日の官職で動集しめ今春新趣動からせ名を夢集することに決定、十日の官職で動集する場所せ

寒空に咲く警官の情

墨要部門放火、爆破を想定し

わが國初の防衞演習

整奴を表彰「単門」

昌慶苑凍る

大島氏葬版

皮慮淡尿

性病科

医学育了 透過 冒 第1894

に割し破壊、放火等の治療を削して無熱が脈形では指集影響資本中には失くして導入。誰就自然とれた関し大統領で低い本部を顧問された個別を誘動がスパイに一始せんどうる

注目さる成果

東京外語に

西、田市会部地域に行て強時論「種源数は補外層でも気と何がなく「誤解の事中に痛が適には控制であった。時期等の計量をめぐらして助き口に便能構成上であり、加、勿範別らてのものであるが、この「理察の大きさも類似される」であった。時期 方法、時期等の計量をめぐらして助き口を使職水上を行い加、勿範別らてのものであるが、この「理察の大きさも類似される」であった。時期 方法、時期等の計量をあらい。一切 (名) する際に保息の手役 即受得を明し済好を明し済好され、上口 「大阪度話」あずの阪神地路では「機能関係の意味と変化等度ので、所護政事を資々の関係を明し済好きのという。 第五列。早くも暗躍

五億貯蓄。五割突破

一億一千六百七十七萬六千圓

というない

71

また前部の切く合利で適解前進 の繁華を関ってゐるの様く要はあくまで降離たるも 機やかな戦熱をなしてのであり、震然たるが主につ、 補はいままナトを中央まれてゐる……

本府に課の廢合

時れ一時曇り

國策

また。

界燃料研究所

表の沢外川

表にも

國艦隊も

餘裕綽々たる鎭南浦

朝鮮發

西海岸の港

井波特派員

東軍ぐんと盛り返す E

一性が目の則に降いていると い子集げになった い子集がになった 純 或 產 洗油界の新發見 関 不開作 不既性 2 4 3 mm



德永小兒科





二円以上

1、排入空箱(产量水二付))。 使让则力一整也。让要运路减剩五 使使以,供资金的减速五亩或加 一,排入期日的排除六年营身成倍 五日

イル が 強

間に疑信念以紙上創注意申上間別の大力を開発を開かれています。

すぐ判るなけるとかそり後

了孩(目十日 ロミカリショクシ

(A)

病尿膚() 科科科

断念 早川 斷食寮

首四歲新

時に関する。古ー一人

置通病室及為維病室の。 師あり 電話光化門(g)入八五帝

最所邦席

廣治

田中丸病院

天味桃屋の桃の鼬

瀬町町

Ħ

まり、こうでの血流でつね。ぜか

本島は特殊原料を以て製作したる物で無関派奥、各連したる物で無関派奥、各連別本に領用して燃料の完全影響を行び火力を向大すると共に、何回にても使用に撃える臨は滅に現下燃料界の消息でございます。

約 特

店

西州門町牛八裁判所惠通

諸齊社各工場倒使用品に付 從來品と比較倒研究類ます (代 理 店 募 集) 總 簽 簽 元 新田商店商事部 大阪市東區北濱三丁目四五番油 電話北橋五三三二番 本店 東京市京福島展覧へノニ 電話銀座二九八番

電話(光)1960日

花柳病 專明

へ ス氏 で日本にも知ら で日本にも知ら ボジエームス・ 第ジエームス・

盛んに燃えて減らない炭

複雑な中央の侵分

(4)關(考達

朝の部 第一終

職級登記公告

大量

愛原內

^米 题 患

會

學校校

明

月館

本店

電話光化門 (六) 八 二、 四番

京城府敦義町一四五

将棋に成り切る心

鑛 業 所

電話光化門(多)三〇二五番京城府通仁町一〇番地

朝鮮運送株式會社 京城府古市町十二番地 社 長 荻 村

商業登記公告 京鄉鐵原支廳

京

城府堅志町

大同鑛業株式會社

11〇 章幼光活「才談

朴

京城府西四軒町二〇

古

川

鮮鑛業 所

三菱鑛業株式會社

朝

・〇〇(城)ラヂオスケッチ

一二番 番

京城府黃金町二丁目一九九 大機械製作所

京畿道江華

○1四〇社 -○1四〇社 -○1四〇社 -

ħ

朝鮮鰯油肥製造業 水產組合聯合會

獨空軍南北に活躍

ツチの戦法

獨軍の勃進駐

ソ聯承認説を否定

イギリス小電の一個原は十

重慶側の各個反撃

部長官會議 興亞院連絡

自動車用品 音織物絹織物

各種コム製品 機械及工具

八年(6) 百八八队 京城府本町一丁目 代表電話本局②1166

本店 京都市

單なる宣傳のみ

中支艦隊週間戰況發表

2湯戦 上陸せんとする陸戦隊勇士 一電送

總額數億元に上らん

又も獨空軍

日發プダベスト特電【十二 ガリヤ政策 在支米人の引揚げ

月開戦説に怯え

離に に帝國は重大闘心

方策と濃密なる指導を加へると 唇に串縁道の版 物質能は基本方統酸に縁縮方派に分れる影響を表に大明される記憶は大量次の通りを おうかま かんしん (一)極力中小商工業の を いった まうかを かんしん (一)極力中小商工業の との まうかを かんしん (一)極力中小商工業の といった まうがない (一)極力中小商工業の といった (一)極力中小商工業の といった (一)極力中小商工業の といった (一) を (一)

維持育成と轉業へ

半島の特殊事情を考慮し

正シイ 眼鏡

ス濠洲陸相の放送

はろくが州の便様数が、書前といふので喜謡は、日を期して湯か 係能は、まつ公僚の観書を変呈

ウイルキー氏渡英

(407)

國際情勢の檢討に

司令部党表=一、イタリー軍には「攻略、戦の一部」「ローマ十二日同盟」イタリー軍」水道附近に於て

食糧問題解決に

寄與するところ大

獨紙、獨ソ協定の意義强調

で進の効果あい。 Gの過程機少 なければアルカリキ政府から2 書に割及、台は現職機戦制 ・ 物質権透路については漢才間 してもあたければ水源を重ったとなる。 の改直の外黒海、ドナウを辿す 事事もない

李駐日大使入洛

協力體制を整備

食糧增產協議 會の第一日

、今とそ、中原に関が富み原としたはは十年もとしたはは十年もとった受動に関が富み原でに関が富み原でに関が富み原でに関が富み原でに関が富み原と受けるませば十年もしたけば十年もしたけば十年も

局突厥の肌に臓内の相対撃機な帝漢が響の再開迫る。勿能能

扇の鉢音

に、自然、許に 同をさいけ、 た、したするという。

红高 南原級 | クァ









鮮高ー コ級 東所







旅行鞄に品性が一

ホテルの接客に生れる男性觀

| 号たった、こう、著とエメラーで | 空での郷かいペットの二つを同時へ分り | 女保を蠍上腕を蠍する山の雹くの | はならない、現代の女生の心と脈 新知性の人・佐藤さん

ち少し聞き給へ

空し南洋探検

を目指す物が堕取では県軍兵士が【東中尾話】世界同所の旱軍機成 戦陣訓吹込み | 完成後は大陸の皇軍部隊へ [四日市電話] 魔術商業 む東條陸相、午前九時半衛影=「冥福=戦陣訓をレコードに吹込 世界一大煙突

るが、この中特にク家の模能ない郷土の中野となつて活躍してみ

吉新泰

家用、故名、方位 平田旅館內

徽章を! 譽れの模範

終の戦

總督府の農林畑を總動員し けふから農業講座開 报题

地方代表 費 目

この『農山村生産劉國二三日午後六時十分か を讃へる會 大空の勇士

人職ではどの任ど第一線東土へ「成題」 興雨 朝曜工場の一 半島

職工さんの献金

餘りに儚なや 鑛山王の夢

元妓生を刺し無理心中

總起ち、壕を掘れ

師間として七年度から面行するこ 不正要自じ者が間行してゐる、京を必要とするので十六年度は戦師 最近時内各所の歌鼓小聲晴の間に

國民體育法は十七年度から

土日零十一度土口零十

家庭に赤信號

| 11世記分 ・ | 11世記日 ・ | 11

醫學博士

、は十九日年後1時から子棚三隊曹 しては何を作いてもよう愛護洋員、計量をすゝめてある。 「野を砌へた魔影機力京城府郷職で、使めることとなつたが、町郷風と、九十二海府政を爆造りた動員。 「野を砌へた魔影機力京城府郷職で、使めることとなつたが、町郷風と、九十二海府政を爆造りた動員 「野歌」のためみ文字通り横力、勝・勝楽に第一回の郷線負責を開き水上戦争と見談前設する豪を上 「野歌」の場合。 京郷盟府民動員の計畫

般特二的明明心

安心して服用 副作用なくる

藤 注慮を要すべき
乳 兒 便 秘
乳の原体にを放住せ
乳の原体にを放住せ
乳の原体であり、変す
成に降ることあり。
ある場合マルクは豪養を
物能して良く年頃的养後
を促進す 交 和 光 盤

教賢元 **僚社**

到る魔の築店にあり 正産ッルラウ 撒工 語 島 縣 婆 リ リ 大阪市西島朝鮮川 丁自東京 市 近 橋 島瀬 新川 丁自東京 市 近 橋 島瀬 新川 丁自東京 市 近 橋 島瀬 新川 丁自 本 京 市 近 橋 島瀬 新川 下自

電影光化 『六八五番『原城が新路フー六、電停町』 水利 便秘性乳幼兒に

ハンドラロよのクロコピー・ 考へが舞しない散漫 我れ作ら気があせるこんな時に

終始鮮色 ン快調 五千圓の籠拔け

一、豫選開催日一、豫選開催日一、豫選開催地 朝鮮内に任住する菩模をもつて職業とせざる者。男女、年齢を問はず所定申込書に墨加料氏職を添へて道際所在地の京城日報支局に申込むとと 各支局短照曹のとと(但し京城は一月二十七日)

全鮮最高歌手決定コンク 京城日報計員、放送局員、コロムビア書音機無計員

山風丸

十六日限リ

八日

京城における全鮮最高歌手決定コンクールにおける三位以上の者に對しては左の特典あり ード四次を依頼し、仅は鄭頻敏手として神魔するとあり日常を呈す ルに建加せしむ

演公次順鮮全

建物統制令

普及座談會

数猫スキ

ングパレート

京城日報計 京城日

生活の野の

が結びついて出來た超傑作 美ち奴の美壁と 虎造の名節

> 應 症

實驗證明外入醫學博士

絶講了 · 興 桑 專 二十四日ョッ 二十一日ョリ 平壤 亚山 希俠 ゥ 東實映畵劇場 大 偕 劍 樂 勝 0 魔 海劍 舘 舘

ð. Z)

「何村」やりましたよ、精御の期

原頭、宮殿観一君の翔宮、水殿瀬一宮でに営てるだらうと無ひますが

「毎日」例へは、どんた節役でや

大船スターを圍んて

[6]

き織も話の出た順順復一吾が「べ

【寺田】それは何ういら意味です

太田秋亭女史の 異色ある南畵展

十八日から三越で開催 院に客解することになってある 次週番組

邦儘への希望

大聚に受ける丈けでは

個が間部にする部だ。後者 で自嫌の歌」等、實になってわない。とれでは海貫郷 でも難ので」や でも難ので」や 代る記錄映畵 映畵ニュース

京城映画劇場(十五

がり大いでは悪作本動制限による 一本立方至専が観行必至の本年度 に財際すべく左の十大作及び観機 が一切に関係すべく左の十大作及び観機 大船の野心作

をかなしみて酬く

如日輪呼ぶとの哨帽は見えず

11者 杯を見わげつよ構きて来 ぎ

生、内所へ通つて機主の山 を介別東る名様。河来科 との東る名様。河来科 を介別を神経して保め、中

朝鮮風物・生活・事 一言解りかの点域目別計画を出 一言解りかの点域目別計画を出 一言解りかの点域目別計画を出

商業登記公告

商業登記公告 斯達州 定州 支廳

然斷は髮整の制體新

い度りあくし美も而てしに素簡



念のために、お動り申して願き事

房藥井新設

de

月丁二斯等館區東市較大 店商占友澤藤 利式



せざる缺點を改良したる が單に殺菌作用を有する [包裝及價格] (用法用堂)

【適應症】急性並に慢性

| ルフオンアミドに 南洋諸島本側はバラアミノフエニー 痛利尿防腐の四作用を兼フォンアミド製劑にして

殺菌、鎮痛 四作用淋疾 利尿、防腐



ちに服用して下さい ねな対用のド製剤となる。 店理代總鮮紡 矿石圆 市便道級隊員新井里首章八清地 南鲜軍漢株式會計級窓出。所 黄雄瑞商 會性 載寧殖產公司 料報 裁 寧 殖 職員 一同新換浦金融組合 黄海道載寧 賀正 載寧 營業所 和調整 載寧農業倉 木 村 忠 **電影公立小學校** 九 洛 洛 外職員 外白紫外 載 載 職 載 響南小學 金票 日率 銀 理院 井 事率和金 職龍 井東 Test S 高 三 五 火 玉金融規制 魯村 路 員面事務 電話六二番 上 之 唯 生 一善 田棚 a 讚 運 師 組 豐組 店 夹合 同夫 厅 同雄 灰合 合 求 清 會 꺐 同 Щ 罗淳 源 同所 大声 紀元二六〇二年 蔽 載寧商業學院 穀檢載寧出張所 銀龍玉幌爨山事類 明 三 菱 下 職下 觀 司法書士 職川 黄 三菱鑛業 載 1972 載 海 海 湖 聖師 新 載 海 海 海 載 義。 東 載 安 #: 頁面 H 外任 [10] 一事務 邑 - 事 務 商 號 與 信 tien. 蟅 粗 肥 響 料 **東郡**寧 職佐 川 ○置曾 校 间所 间 同所 合 量糧 西湖南新牧山 水 水 袝 金荷 載寧營業者組合 員藤 金穀 同 觀性 Щ 南 木下鑛業 新 北 黻 職栗 鄭澤 利 利 職院 職栗 聖 配 寧郡 日用雜貨而組合 載 浩 粘 受 邑 民 員面 員面 吸給 貞 面 - 賢 成 鑑 74 徾 組 組 一事務 米 丰 鑛 紕 事務 食 組 鑛 務 料 所 會 所 《合 器合 IE 台 合 同所 同所 郎 同所 Ш Щ 同治

及ぶ・部上偶然ではなかつたので りを楽して聴い載く。 とであつた。質なる歌ー即便の を眺の中に置り過ぎてゐた。それ 観りは本町で行名の、"然本耳楽戦"をれ自分の床にもぐり込み、とは 歌は夢影度とかやく「謎の一世に りを楽して戦い載く。

いよく、完成

要の徐理

れる有緊無威をひきつけた 松村の映場が大陸にあとが

あってのお頭で、男の「滑きんな。しかし、これから先を人の家にお頭があ 年散で知んで水引をかけて「お友人の家にお頭があ 年散で知んで水引をかけて「お友人の家にお頭があ 年散で知んで水引をかけて「お

呆れる三榮 金 公方 并蘆洲園

[91]

京日文化映畵劇場

のだ、響代を

彦(物)

大槻彩芳園

商業登記公告

大陸則提

| 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 | 1-10 |

十三日より十日まで 東京 変 元 原 番 12.00 3.05 6.30 宝 さつまいも 12.30 3.35 7.00 映 汚れた顔の天使 1.30 4.35 8.00 再

1月久日よら 和作浄で譲載 小 原 福 電 ・ 一 原 福 電 ・ 一 原 福 電 ・ 一 原 福 電 電 ・ 一 原 福 電 電 ・ 一 原 福 電 電 ・ 一 原 福 電 電 ・ 一 原 福 電 電 ・ 一 原 福 電 電 ・ 一 原 福 電 電 ・ 配 の た 卵 載 へ 密 率 ・ 型 の た 卵 動 型 ・ の で ・ 面 の ご 反 に 所 引 で ・ 面 の ご 反 に 所 引 で ・ 面 の で の で た シャー

。 >4 朝日座

;揚劇画映化交目京

· ·

十日より 中助九時半開映 中助九時半開映 年助九時半開映 東東文化ルドの 2東東文化ルドの 2東東文化ルドの 4 海過兵・10歳~ 4 海過兵・10歳~ 4 海過兵・10歳~ 4 海過兵・10歳~

~ W ~ W

女人 傳 心 12,13 3,25 6,42 おしやれ地獄 1.40 4.50 1.08

ユ - ス 12,60 3,12 6,30

十一日#1日瑞十届三十分

剿君宜康 /

医谷刚一夫•李 霄 闡

在 拝・江川宇福雄の

熱砂の誓ひ前機器大會

夜の部七時廿五分

東宝文化訓提

曲 9 狩

ウヨシ華豪高歌歌交綱日 ドンペメヤ部順所代際福新セーリケ人編 行ードンペメヤ部順 介章語官 き 嘆 の 関 桃、注 日 治等架小・子参列を・製 出表

A

EUI ZZ

一月十二日上旬

番頭

安水ばやし、

お絹と

番頭 12,00

1,53 4,41 7,30